

オンライン面接での説明方法（学生向け）

京都大学大学院理学研究科 数学・数理解析専攻 数学系

令和2年7月

Zoom 接続方法

以下の4種類の方法があります。 ビデオ画像による本人確認とビデオ画像越しの筆記での説明のために動画カメラによる撮影が必須です。

- (1) ペン入力機能のないPC (MacOS, Windows, Linux など) 動画撮影可能な内蔵または外付けカメラ付き
 - (2) ペン入力機能が装備されているPC・タブレットPC (iPad, Surface など) 動画撮影可能な自撮りカメラ付き
 - (3) PC, タブレットPC, スマートフォンを複数同時に接続して、タブレットの出力あるいはスマートフォンのカメラの画面を共有する
 - (4) スマートフォン (iPhone, Android 端末など) 動画撮影可能な自撮りカメラ付き
- (3)を選択する場合は、音のハウリングの問題があるので画面撮影をするデバイスの方はマイクを必ずミュートにすること。
 - (4)の選択肢について、スマートフォンは画面のサイズ小さいなど、口頭試問には一般に不向きである。したがって、可能な限り(1)-(3)の方法から選ぶようにすることを強く推奨するが、どうしてもやむを得ない場合のみ選択を認める。

オンライン面接での説明方法

上記の接続方法に対して、オンライン質問時にビデオ画像越しに筆記で説明するための方法を以下に11種類記載している。この中からオンライン面接での説明方法を選ぶ（複数選択可）こと

また、電子デバイスにペンで電子的に書き込むか、もしくは紙にペンで書き込んだものを見せるかのいずれかの手段を用意すること。なお、マウス・トラックパッドで文字を書くのは非常に困難であるため、この方法は推奨しない。

(1) PCでZoom接続

- 1-(a) ペンタブレット、液晶タブレットなどの外部ペン入力デバイスを接続して、PC上で動くソフトを使って、その出力画面を共有して説明を行う。
- 1-(b) カメラで紙に書いたものを写して、その撮影画面を共有して説明を行う。
- 1-(c) タブレットPCをPCに接続して、タブレットPCのソフトの出力画面を共有して説明を行う。（この方法の場合、必ず有線接続すること）

- 1-(d) ペンタブレット, 液晶タブレットなどの外部ペン入力デバイスを接続し, Zoom の共有ホワイトボードに書き込んで説明を行う.
- (2) ペン入力機能付きの PC・タブレット PC で Zoom 接続
- 2-(a) タブレット PC 上のソフトの出力画面を共有して説明を行う.
- 2-(b) カメラで紙に書いたものを写して, その撮影画面を共有して説明を行う.
- 2-(c) Zoom のホワイトボードを共有してそこに書き込んで説明を行う.
- (3) PC, タブレット PC, スマートフォンを同時に Zoom 接続
- 3-(a) タブレット PC 上のソフトの出力画面を共有して説明を行う
- 3-(b) タブレット PC のカメラで紙に書いたものを写して, その撮影画面を共有して説明を行う.
- 3-(c) Zoom のホワイトボードを共有して, そこに書き込んで説明を行う.
- (4) スマートフォンで Zoom 接続
- 4-(a) スマートフォンのカメラで紙に書いたものを写して説明を行う.

注意事項

- 上記のどの方法を選択するかについて, 事前に Google Form アンケートを実施するので, 指定された期日までに必ず回答すること.
- 上記方法のいずれかを実際に行うために必要な電子デバイスや文房具は各自用意すること.
- タブレット PC 上で動くソフトの出力画面や, Zoom のホワイトボードに書き込む際には Apple Pencil などのペンデバイスを用意すること.
- 紙に書いたものをカメラで撮影して, それを用いて口頭試問を受ける場合は, はっきりと文字が読み取れるよう, 視聴環境に応じて「紙の大きさ」「ペンの太さ」「カメラの固定」「照明の調整」などを考慮した上で, 準備をしておくこと. たとえば紙やペンは以下のようなものを使うことを推奨する.
 - A3 から B4 程度の大きさのスケッチブック (これをフリップのように使う. カメラから手を離しても大丈夫なようにカメラを固定しておくこと)
 - 太さ 1.5mm~2.0mm 程度の黒のサインペン (文字が読みやすくなるようにする)
- 8月7日の接続テストで, うまくやりとりができるかどうかの確認を行う. しかし, その機会は一度しかないので注意すること.